

KAWASAKI STEEL GIHO

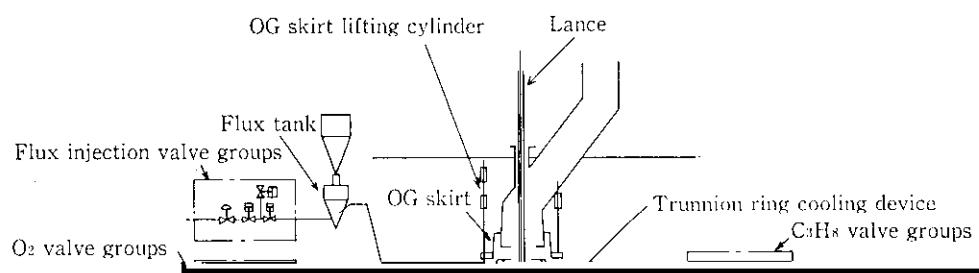
Vol.16 (1984) No.2

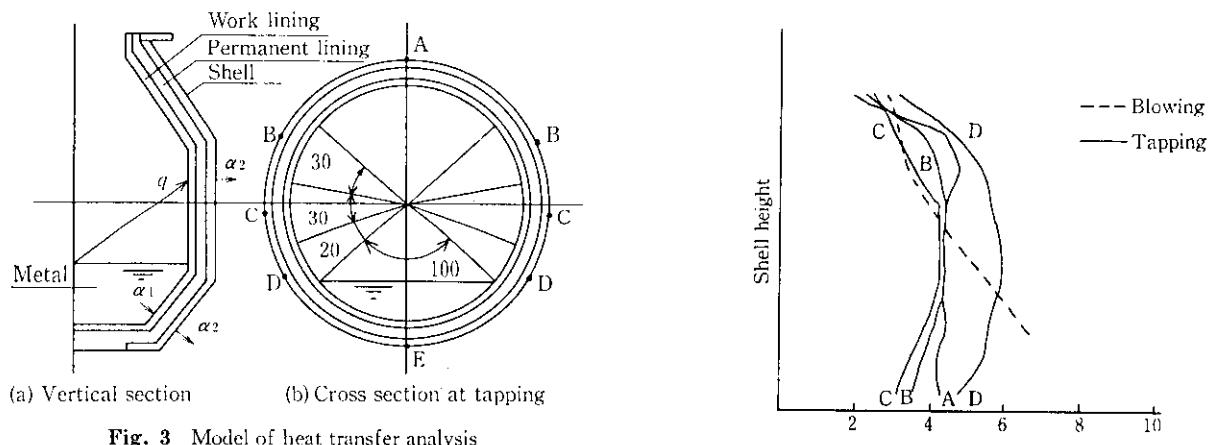
LD (K-BOP)

Planning and Execution in Reconstruction of Combined Blowing Process (K-BOP) from
LD Process

(Hideyuki Tanaka) (Toshiyuki Iwatani) (Ken-ichi
Suyama) (Masahiro Ariyoshi) (Shinji Akiyama)

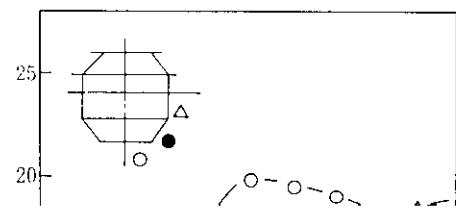
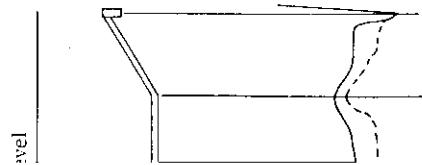
川崎製鉄技術
*1





自由に設計できること、精度、信頼性が高い等有利な面が多い。そ
して、生産性向上のため、スイロバッハ法による炉内温度分布

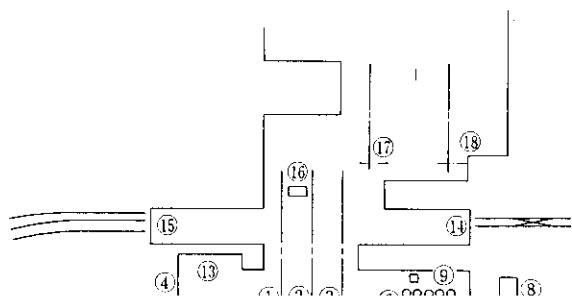
○: observed value measured at "C"



4.4 炉体まわりの改造

4.4.1 トラニオンリング空冷装置

従来の LD 転炉では、トラニオン軸心を貫通した穴を通して冷風をトラニオンリング内に供給して、リングと炉腹部を冷却していた。K-BOP 化にともない、この軸穴をガス通路として使用することから、冷風を別ルートでトラニオン軸のまわりに、摺動しながら回転する特殊な風洞を開発設置した。この風洞は、スプリング押付け方



v: ガス流速 (m/s)

き、別の手段で炉体を羽口浸漬のない位置まで傾動させる設備で、

し、製鋼工場の如き製鉄所のメインとなる工場においては、改良のためとはいえ生産の中断や長期間の設備休止は許されない。このた

	Amplitude	Vibration load	
		Drive side	Follow side

